

# イーグルスミコーポレーション

来年1月から「エストケム」

イーグルスミコーポレーションは来年1月1日、取引先様に私たちの力から社名を「エストケム」に変更する。住吉徹社長は「エスト(E.S.T.)は、EAGLE SUMIに

商社・貿易を意味するTradingを加えたEAGLE SUMIT RADINGの頭文字を取った。英語でESTが

「最も最上級の意味になつくと最上級の意味にな

ケミカル略、CHEMの計画を策定中だ。を配した」と説明する。同社は最終年度の2020年度に売上高で単体290億円、グループ335億円、売上高総利益率5.4%を目指す5力を開設する。これまで出

## 社名変更を機に飛躍期す

加わること、素材や製品を最上級にする、素材に付加価値を付けるという想いを表現した。化学を分かりやすくするため

国・廈門に合弁会社がある。中国事業は4期連続黒字となった。「海外で仕入れた商品を海外で販売するオフショアビジネスも今後は拡大していく」と強調する。

また同社は電子材料、塗料インキ原料、医療の3分野に注力しており、医療分野では医薬中間体市場への参入を目指し、来年4月の国際医薬品原料・中間体展(CPHI Japan 2018)に初出展する。

年の中期経営計画を推進中。12月期決算は増収増益を見込んでいる。売上高総利益率4%も超えた。だが来期はまだ判断方針だ。海外は上海、香港、韓国に現地法人、中